

日南市公共施設等総合管理計画
(個別施設計画)

供給処理編

令和2年3月

美化推進課

1. 対象施設

平成29年度末現在、供給施設は3施設で、延床面積の合計は6,281.41㎡となっている。

| No. | 施設名 | 所在地 | 総床面積 (㎡) | 棟数 |
|-----|--------------|--------------|-------------|----|
| 1 | クリーンセンター | 日南市大字隈谷乙1671 | 3,378.52 | 3 |
| 2 | 衛生センター | 日南市大字益安1870 | 1,695.32 | 4 |
| 3 | リサイクルストックヤード | 日南市大字隈谷乙1671 | 1,207.57 | 2 |
| 合計 | | | 6,281.41 | 9 |

2. 計画期間

令和2年（2020年）度から令和8年（2026年）度までの7年間とし、進捗状況の結果等を踏まえて、適宜、計画を見直すものとする。

3. 対策の優先順位の考え方

(1) 施設の役割

一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに収集又は適正に処理し、生活環境を清潔にすることを目的とし設置する。

(2) 現状と課題

①日南市クリーンセンター

日南・串間地域の可燃ごみの処理については、日南市・串間市それぞれで行っていたが本市所管の「クリーンセンター」の運転方式変更(24時間連続運転化)に伴い、処理の広域化に向け、老朽化が進んだ設備の基幹的設備改良工事を実施し、既存施設の長寿命化を図り、平成28年度から串間市の可燃ごみ受入・処分を実施している。今後は、長寿命化計画に基づく整備と温室効果ガスの削減を図るほか、一方で施設の更新も検討することが必要である。

②日南市衛生センター

稼動開始から35年を経過しており処理の根幹となるコンクリート構造物の一部に損傷等が見られるため、計画的な補修が必要になり平成29年度から行った日南市汚泥再生処理センター整備事業完成後の、工事対象外設備等の計画的補修が必要である。

③日南市リサイクルストックヤード

現状としては計画通りに稼動しているが国の政策などによっては、大きく変わる可能性がある。また、廃プラスチックの分別収集が平成29年4月から開始される事になり、リサイクルストックヤードを建築されたが、それに伴い公用車の車庫・日南市指定ごみ袋の倉庫を建築し、公用車の管理、指定ごみ袋の管理として利用する。

(3) 今後の施設の考え方

①日南市クリーンセンター

2市から搬入される可燃ごみの適正処理を行うため、長寿命化計画に沿った設備機器等の補修を行い、施設の安定した運転管理を保持し、環境対策に留意し温室効果ガスの削減を図る。

②日南市衛生センター

建設より35年が経過しており、平成29年度からリニューアル工事を行い適切な延命化対策を講ずることにより耐用年数の延伸を図るとともに、施設性能を維持しつつ施設の有効利用を図る。

③日南市リサイクルストックヤード

修繕を適時行い、地域の資源ごみの保管・貯留・運搬の機能を維持し長期的に利用、管理していく。

4. 施設の状況等

(1) 施設性能

| No. | 施設名 | 建築年度 | 経過年数 | 構造 | 耐用年数 | 残寿命年数 (年) | 耐震 | | 大規模改修 | |
|-----|--------------|-------|------|-----|------|--------------|----|----|-------|----|
| | | | | | | | 診断 | 改修 | 年度 | 改修 |
| 1 | クリーンセンター | H10年度 | 19 | SRC | 38 | 19 | 新 | 新 | H27 | 他 |
| 2 | 衛生センター | S57年度 | 35 | SRC | 38 | 3 | 新 | 新 | H5 | 他 |
| 3 | リサイクルストックヤード | H28年度 | 1 | S | 31 | 30 | 新 | 新 | | |

(注1)平成29年度末現在の状況について記載

(注2)複数の建物からなる施設については、主たる建物について記載

※構造：W＝木造、RC＝鉄筋コンクリート、SRC＝鉄筋鉄骨コンクリート、S＝鉄骨、LGS＝軽量鉄骨、CB＝コンクリートブロック

※残寿命年数：耐用年数－経過年数〔基準年度－建築年度〕

※耐震診断：新＝新耐震基準（建築年がS57年以降）、済＝旧耐震基準（建築年がS56年以前）であるが耐震診断実施済み、

未＝旧耐震基準で耐震診断が未実施、不＝旧耐震基準であるが新耐震基準で建てられているため、耐震診断不要

※耐震改修：新＝新耐震基準、済＝耐震改修が実施済み、未＝耐震診断未実施又は耐震改修が必要だが未実施

不＝旧耐震基準であるが耐震改修が不要

※大規模改修：屋＝屋根改修、屋上防水改修、壁＝外壁改修、他＝設備改修、内装その他改修

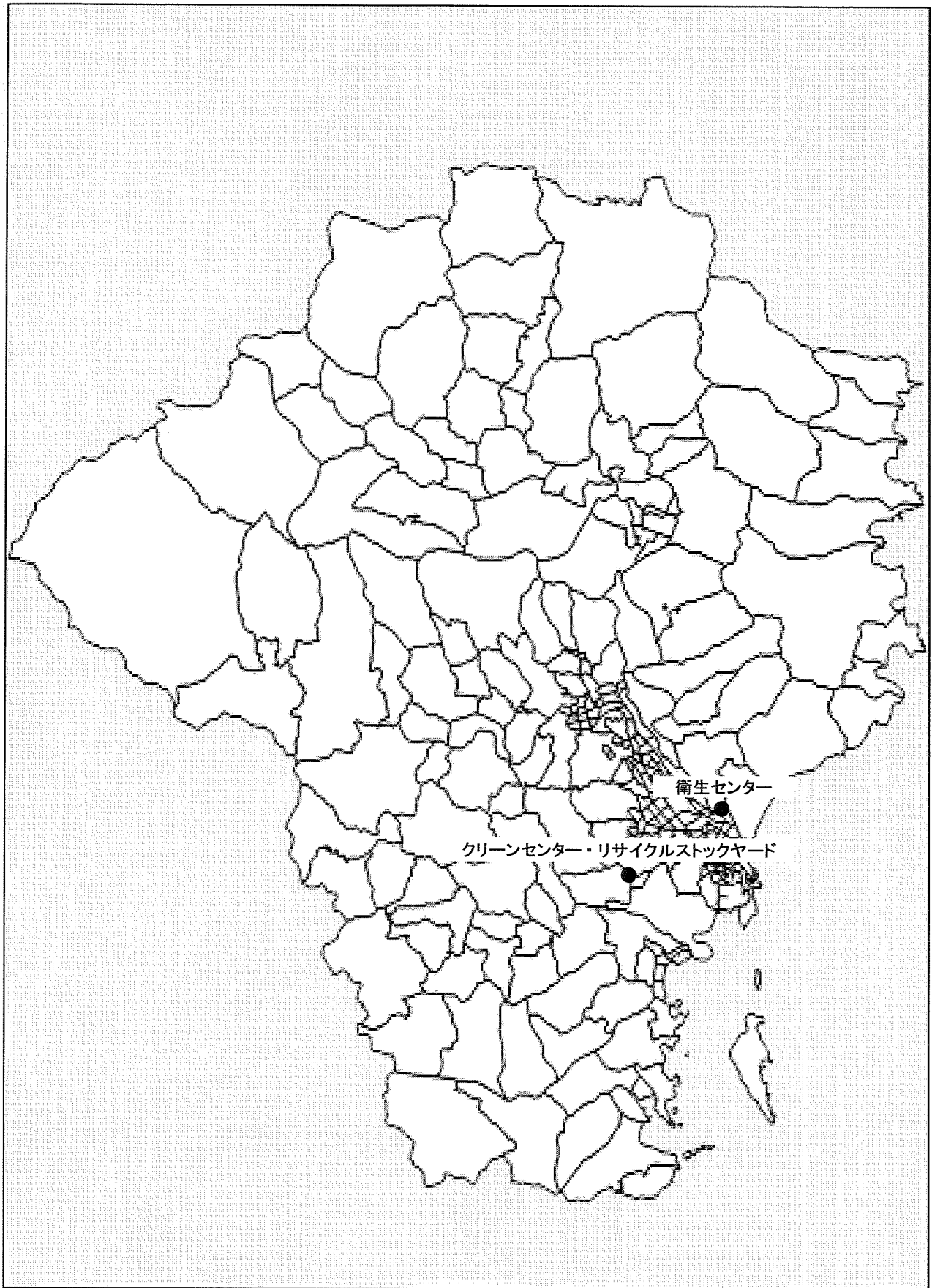
(2) 利用・運営状況

| No. | 施設名 | 総床面積 (㎡) | 稼働日数 (日) | 搬入量 (Kg) | 年間コスト (円) | ㎡当たりコスト (円) | 1日当たり搬入 量(Kg) |
|-----|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|----------------|------------------|
| 1 | クリーンセンター | 3,378.52 | 361 | 22,949,105 | 270,985,655 | 80,208 | 63,571 |
| 2 | 衛生センター | 1,695.32 | 365 | 30,939 | 77,078,655 | 45,466 | 85 |
| 3 | リサイクルストックヤード | 1,207.57 | 361 | 643,810 | 41,327,000 | 34,223 | 1,783 |

(注1)稼働日数、搬入量、年間コストは、過去3年間(H27～29年度)の平均を記載

(注2)衛生センターの「搬入量」及び「1日当たり搬入量」の単位は、kl

5. 施設配置状況



6. 適正化計画

現状や課題、今後の考え方を踏まえ検討した適正化計画は次のとおりとする。

(1) 今後の方針

| No. | 施設名 | 方針 |
|-----|--------------|-----------------------------------|
| 1 | クリーンセンター | 長寿命化計画に沿った施設整備機器等の補修を行う。 |
| 2 | 衛生センター | 修繕等を適時行い、施設の機能を維持し延命化を図る。 |
| 3 | リサイクルストックヤード | 修繕を適時行い、地域の資源ごみの収集・保管・搬出の機能を維持する。 |

(2) 計画期間内(7年)の対策内容及び対策費用

(単位:百万円)

| No. | 施設名 | 棟名称 | 項目 | 計画期間 | | | | | | | |
|-------|--------------|-------------------|------|------|----|----|----|----|----|----|--|
| | | | | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | |
| 1 | クリーンセンター | ごみ処理施設 | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |
| | | 車庫棟 | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |
| | | 洗車場棟 | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |
| 駐輪場 | 対策内容 | | | | | | | | | | |
| | 対策費用 | | | | | | | | | | |
| 2 | 衛生センター | し尿処理場 | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |
| | | 管理棟 | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |
| | | 管理棟(増築分) | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |
| 車庫・倉庫 | 対策内容 | | | | | | | | | | |
| | 対策費用 | | | | | | | | | | |
| 3 | リサイクルストックヤード | リサイクルストックヤード | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |
| | | リサイクルストックヤード車庫・倉庫 | 対策内容 | | | | | | | | |
| | | | 対策費用 | | | | | | | | |